



## 5月 さまざまな活動をとおして、「豊かな人間性」を伸ばしていきましょう！

八千代市立勝田台中学校 校長 丸山 太郎

令和3年度がスタートして一か月、風薫る5月がやって来ました。

1年生も徐々に勝田台中学校での生活に慣れ、授業や部活動に一生懸命に取り組んでいます。上級生も、授業のみならず、毎日の清掃活動や生徒会・専門委員会活動、春季大会・コンクール等に向けての部活動等々に、全力で取り組んでいます。

先日、ある部では、春季大会にて勝利し、部員たちがガッツポーズで「やったー！」と、心の底からの喜びを表現していました。その純真で元気ハツラツとした姿につられ、つい私も、「やったー！」と、ガッツポーズをしてみました。同時に、この生徒たちの熱い想いを感じ、この生徒たちの想いに応えるためにも、より良い教育環境を整えていかねばならないと強く決意した瞬間でもありました。部員たちも、顧問の先生方も、みんな笑顔で、「笑顔の学校 勝田台中学校 ～ 想いを感じ、想いに応える ～」というスローガンを実現できた幸せなひと時でもありました。

勝利することはもちろん大切ですが、それが全てではありません。春季大会で応援に訪ねた全ての部で、「目標・あこがれ」を持ち挑戦しようとする部員たちの姿、礼儀正しく温かき人懐こい部員たちの姿を目の当たりにし、大変感銘を受け、とても嬉しく思っています。

部活動の話は一例で、本校では、様々な活動をとおして、学校教育目標「人間性豊かな実践力のある生徒の育成」をめざしております。5月は、生徒総会、専門委員会、壮行会活動、商工会議所の方を招へいしてのキャリア教育等々を行います。生徒たちは、一步一步、豊かな人間性を伸ばし、大きく成長していってくれることと思います。

授業の方では、「確かな学力」を身に付けることができるように、きめ細やかに、生徒一人一人の学びの保障をめざした授業づくりを行っています。

3学年では、17日（月）に実力テスト、27日（木）に全国学力・学習状況調査を実施します。6月17日（木）・18日（金）には、全学年、一学期定期テストを実施します。少し先にはなりますが、新年度となり、「頑張るぞ」と決意を新たにしている今こそ、学習を習慣化する大きなチャンスでもあります。

これまでの全国学力・学習状況調査の分析結果では、「家で計画的に学習している児童生徒ほど、正答率が高い」ことが示されています。授業で学んだことをその日のうちに身に付ける学習＝復習、これから授業で取り組むことを事前に調べたり考えたりする学習＝予習、興味・関心に応じて独自に進める学習等々、決まった時間に机に向かい、家庭学習に取り組むことで、授業の理解もより深まります。「家庭学習をするから授業が理解できる→理解できるからテストで成果が上がる→成果が上がるから学習が楽しくなる→楽しくなるから家庭学習をする…」という好循環ができ、中学校生活も一層充実します。何より、努力する自分自身に、自信を持つことができるようになります。我々教職員も、生徒たちを励ましてまいります。

また、10日（月）から3週間を、特に「教育相談期間」とし、一層のきめ細やかな指導に取り組んでまいります。

ご家庭、地域の皆様に温かく支えていただいていることに深く感謝しつつ、今月も、お子様の成長を、教職員一丸となり全力で支援してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。